

白老町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事業評価シート

No. 1

担当部署	経済振興課		観光振興G							
事業名	地域内連携を促進する事業者啓発事業						加速化交付金			
平成28年度事業費	3,236,920					円	関連施策等			
事業概要・実績（内容）	・地域内の回遊性を高め経済波及させるための事業者啓発事業。 象徴空間活性化推進会議 会長：戸田町長						101010101			
事業効果・成果	・具体的な事業モデルの構築を図るための学習会を行った。 2月16日開催、参加者67名 ・先進地視察調査を行い、その成果として、アイヌ手工芸品の商品化等につながった。									
事業の課題等	・地域内連携のエンジン役を担う、まちづくり会社の設立が急務。									
翌年度以降の事業の方向性	・まちづくり会社の来年度設立に向けて取り組みを進める。									
重要業績評価指標（KPI）		単位	目標値	当該年度 達成率	2015 (平27)	2016 (平28)	2017 (平29)	2018 (平30)	2019 (平31)	
1	白老版DMOに参画する事業者等の数	件	10	0%	0	0				
2										
3										
4										
5										
加速化	白老版DMOに参画する事業者等の数	社	15	0		0				
事業の評価	①重要業績評価指標（KPI）への有効性						A	11	A	
	A. 直接効果あり B. 間接効果あり C. 効果なし									
	②町が実施する必要性						A			
	A. 必要 B. どちらともいえない C. 不要									
③事業実施の有効性、成果						A				
A. 効果あり B. どちらともいえない C. 効果無										
④事業の効率性						B				
A. 適切 B. 改善の余地あり C. 非効率										
有識者意見									評価	
・学習会の実施やアイヌ手工芸品の商品化等、一定の成果は見られた。しかし、その後の効果が目に見える形で現れていない。 ・まちづくり会社というフレームありきでなく、その役割の具体化が必要。また、事業者の参加理由の明確化も必要である。									A	